

# FCM 橋梁の維持管理に関するワークショップ



認定番号：JSCE13-0012

主催：土木学会関西支部

FCM 橋梁の維持管理に関する共同研究グループ

関西はもちろん日本国民の生活は橋梁等のインフラによって支えられています。近年、国内外において、橋梁の崩壊事故や崩壊直前の極めて危険な損傷事故が頻発しています。過去にわが国で発生した橋梁の疲労等による損傷は構造全体の耐荷力に直接影響するものが少なく、幸いなことに日本ではこれまで重大な落橋事故は報告されていません。しかしながら、今後、橋梁の高齢化が加速度的に進行することを考慮すると、落橋事故発生の可能性が高まることが危惧されます。2002年の疲労設計導入以前の既存不適格な道路橋を含めた膨大な数量の高齢化橋梁を考慮すれば、維持管理にメリハリをつけ、落橋につながるような重大な損傷の発生だけは何としても防がなければなりません。

本共同研究グループでは、FCM (Fracture Critical Member)に着目し、FCM を有する橋梁の維持管理に関する調査研究を行って参りました。

このたび、その成果を踏まえ、下記の要領でワークショップを開催し、研究成果をご報告申し上げたいと存じます。奮ってご参加下さいますようご案内いたします。

- **開催日時**：平成 25 年 5 月 31 日（金）13:30～17:30
- **会 場**：咲洲ホール （大阪府咲洲庁舎 2F） 大阪市住之江区南港北 1-14-16  
《最寄駅》  
ニュートラム南港ポートタウン線「トレードセンター前駅」下車、（ATC ビル直結約 100m）  
地下鉄中央線「コスモスクエア駅」下車、南東へ約 600m  
アクセスマップ URL：<http://www.pref.osaka.jp/koho/location/location16.html>
- **定 員**：200 名
- **参 加 費**：無料
- **申込方法**：参加ご希望の方は、氏名と所属を明記し、下記宛てに E-mail でお申し込みください。  
なお、締め切り前でも定員に達した時点で募集を終了させていただきます。  
締切 平成 25 年 5 月 17 日（金）

定員に達しましたので、申込を締め切りました。  
多数のご応募ありがとうございました。

《申込先》

（公社）土木学会関西支部 FCM 橋梁の維持管理に関する共同研究グループ  
担当事務局 松本 E-mail: [fcmgroup@civilnet.or.jp](mailto:fcmgroup@civilnet.or.jp)

- **講習会資料**

資料は下記 URL からダウンロードしてください。講習会ではテキスト等資料の配布は行いません。

<http://www.jscekc.civilnet.or.jp/>

（資料は順次、掲載します。）

講習会資料は、5月29日（水）に掲載予定です。  
開催日間際の掲載となりますが、何卒ご了承のほど、宜しくお願い致します。

## ● プログラム

### FCM 橋梁の維持管理に関するワークショップ

司会：共同研究グループ幹事 松本 健太郎（㈱レールテック）

13：30－13：50（20分）開会の挨拶 共同研究グループ代表 坂野 昌弘（関西大学）

13：50－15：30（100分）道路構造物に関する事例紹介

- |                         |             |       |
|-------------------------|-------------|-------|
| ・トンネル天井板崩落事故における法的責任の所在 | 匠総合法律事務所    | 江副 哲  |
| ・鋼桁支承部の直営保全             | 大阪府岸和田土木事務所 | 北谷 龍弥 |
| ・道路橋鋼製ジョイントの損傷調査        | 阪神高速道路㈱     | 崎谷 浄  |
| ・西名阪自動車道御幸大橋 床版取替工事     | 西日本高速道路㈱    | 佐溝 純一 |
| ・鋼床版Uリブ補修溶接部の疲労耐久性検討    | 関西大学        | 坂野昌弘  |

15：30－15：45（休憩 15分）

15：45－17：25（100分）鉄道構造物に関する事例紹介

- |                            |          |        |
|----------------------------|----------|--------|
| ・既設鋼鉄道橋の複合構造による延命化・騒音低減技術  | 前橋工科大学   | 谷口 望   |
| ・大阪モノレール軌道桁点検整備            | 大阪高速鉄道㈱  | 森川 佳則  |
| ・鋼鉄道橋支承補修時の桁端水平変位のモニタリング技術 | 京阪電気鉄道㈱  | 高橋 真矢  |
| ・南海電鉄における構造物の補修・補強の取り組み    | 南海電気鉄道㈱  | 盛岡 学   |
| ・鋼・合成橋梁の疲労損傷と補修補強の取り組み     | 西日本旅客鉄道㈱ | 丹羽 雄一郎 |

17：25－17：30（5分）閉会の挨拶 共同研究グループ幹事長 矢島 秀治（ジェイアール西日本コンサルタンツ㈱）

※ プログラムは一部変更する場合があります。  
本講習会は、土木学会 CPD(ポイント 3.8 単位)のプログラムです。

## 会場アクセスマップ

会場：咲洲ホール（大阪府咲洲庁舎 2F） 大阪市住之江区南港北 1-14-16

最寄駅：電車にて

ニュートラム南港ポートタウン線「トレードセンター前駅」下車（ATCビル直結約100m）

地下鉄中央線「コスモスクエア駅」下車、南東へ約600m

バスにて

南海線「堺駅」もしくは「堺東駅」発のバスが運行しています。

南海バス南港線「ATC」停留所下車すぐ（約100メートル）

※帰り（復路）は「コスモタワー」停留所（約100メートル）もご利用いただけます。

大阪府咲洲庁舎までのアクセスマップ URL：<http://www.pref.osaka.jp/koho/location/location16.html>

### 2階

